



ひたちなか治水だより

令和5年7月 第28号

ひたちなか市では水害から市民の生命・財産を守るため様々な治水対策を推進しています。国・県・市を問わず市内で行われている治水対策についてご紹介していきます。

発行：ひたちなか市建設部河川課
那珂川緊急治水対策推進室

那珂川緊急治水対策プロジェクトのパネル展示を開催します。【国・ひたちなか市】

令和元年東日本台風（台風19号）において、ひたちなか市を含めた那珂川が流れる市町村では甚大な浸水被害が発生しました。これを受け「地域が連携し、多重防御治水により、社会経済被害の最小化を目指す」とこととした、国、茨城県、栃木県、市、町が連携した「那珂川緊急治水対策プロジェクト」が始動しました。令和5年度で5年目を迎え、今年度もひたちなか市は、「那珂川緊急治水対策プロジェクト」を推進するため、常陸河川国道事務所の協力をいただき「那珂川緊急治水対策プロジェクト」のパネル展示を那珂湊支所庁舎1階の展示室において開催します。

プロジェクト区間の治水対策事業や最新技術を使った整備状況についてご紹介します。是非、皆さまのご来場をお待ちしております。



那珂川緊急治水対策プロジェクトパネル展示開催予定！

開催予定期間：令和5年7月31日
～令和5年8月25日
開催時間：午前8時30分～午後5時15分
(令和5年7月1日から開庁時間が上記時間に変更となり、15分早くなりました。)
おまちがえなくお願いします。
開催場所：那珂湊支所庁舎 1階展示室

▶右記の写真は、令和4年度にパネル展示の開催状況です。



令和4年度那珂川緊急治水対策プロジェクトパネル展示状況



ともに築こうまち・みらい
那珂川緊急治水対策プロジェクト
を進めています



「久慈川・那珂川水系一斉クリーン作戦」を行いました。

【国・ひたちなか市】

「河川愛護月間」みんなで河川をきれいに

毎年7月は、国土交通省より「河川愛護月間」と定められています。全国各地でさまざまな河川愛護運動が催されています。令和2年度から令和4年度は、新型コロナウイルス蔓延防止の観点から開催を見送りましたが、令和5年度につきましては、「久慈川・那珂川水系一斉クリーン作戦の一斉実施日」を7月2日（日）に約3年ぶりに一斉開催しました。

「久慈川・那珂川水系一斉クリーン作戦」の開催にあたり、雨上がりの足元の悪い中、また早朝から多くの市民の皆さまにご参加いただき、無事に開催することができました。ありがとうございました。

関係者各位

ひたちなか市長 大谷 明
ひたちなか市コミュニティ組織連絡協議会
市民憲章実践部会 会長 川又 武司
事務局 ひたちなか市建設部河川課

那珂川水系クリーン運動について（御礼）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、7月2日（日）に実施いたしました那珂川水系クリーン運動に際しましては、ご多用中にもかかわらず多くの方々にご参加をいただき、ありがとうございました。お陰様をもちまして、多量のごみを回収することができましたことを厚く御礼申し上げます。今後とも、河川環境の保全に対しまして、益々のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

- 実施場所 ひたちなか市内（8会場）
那珂川
（枝川地内・勝倉地内・三反田地内・栄町及び海門町地内）
中丸川（中根地内・関戸地内）
大川
本郷川
- 参加人数 672人（8会場の合計）
- ごみ回収量 燃やせるごみ 300kg
燃やせないごみ 250kg



◀左上から順に右回りで関戸町、三反田、勝倉、中根、枝川の状況。



令和5年度那珂川改修期成同盟会定期総会が開催されました。【那珂川改修期成同盟会】

令和5年7月7日（金）に令和5年度的那珂川改修期成同盟会定期総会が行われました。令和5年度は、新しく建設された水戸市民会館が会場になりました。多くの顧問、来賓の方々の出席もあり盛大に行われました。本市から、大谷市長と大谷市議会議長が出席され、昨年度の事業報告等や、令和6年度的那珂川改修期成同盟会の要望（案）について審議されました。令和6年度の中央要望について、各市長、町長により要望内容の説明と確認を行いました。また、新たに「関東治水期成同盟会連合会」参画についても審議されました。関東地方整備局内の直轄河川・砂防事業の早期完工を目的とし、各期成同盟会の目的達成、相互研究及び協力を目的とした関東治水期成同盟会連合により、関東ブロック全体の治水（治山）事業の促進を目指していきます。那珂川の河川管理者である常陸河川国道事務所から、事務所の事業概要の説明や、河川事業の進捗状況、今後の予定について説明がありました。



定期総会の様子



右から大谷市長，大谷市議会議長



大谷市長



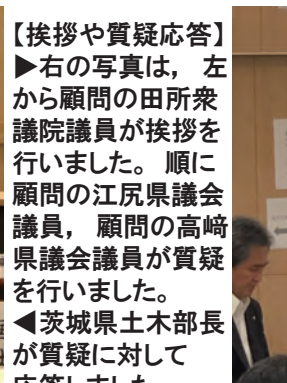
大谷市議会議長



常陸河川国道事務所 佐近事務所長の説明



茨城県土木部 田村部長



【挨拶や質疑応答】
▶右の写真は、左から顧問の田所衆議院議員が挨拶を行いました。順に顧問の江尻県議会議員，顧問の高崎県議会議員が質疑を行いました。
◀茨城県土木部長が質疑に対して応答しました。



田所衆議院議員



江尻県議会議員



高崎県議会議員

那珂川改修期成同盟会とは

「那珂川改修期成同盟会は那珂川本流および支流の治水計画による改修促進をはかり、もって沿岸地域の開発に寄与することを目的とする。」と規約を作成し、茨城県内の那珂川に面している、水戸市、城里町、常陸大宮市、那珂市、ひたちなか市、大洗町の6市町の市・町長および市・町議会議長が委員となり、国や県を関係機関、また茨城県選出の国会議員、県議会議員を顧問として、ご意見をいただきながら治水計画による改修促進や要望活動を行っています。

主な活動内容は、「河川改修事業の促進」「水資源の基礎調査」「河川改修に必要な資料の収集及び啓蒙宣伝」「関係機関との連携」「その他、本会で必要と認めた事項」としています。令和元年東日本台風によって甚大な浸水被害を受け、その中でも、「河川改修事業の促進」については喫緊の課題として捉え、国へ要望活動を行っています。

市民団体のイベント「親水性中央公園・防災教室」に参加しました。【茨城県・ひたちなか市】



中丸川調節池の説明状況



説明が終わり拍手いただきました



親水性中央公園の説明

令和5年6月18日（日）に市民団体の活動の中で「親水性中央公園 防災教室」を依頼され、「親水性中央公園」と「中丸川調節池」について、団体の方々に説明しました。中丸川調節池は、茨城県常陸大宮土木事務所河川整備課が説明し、親水性中央公園は、本市都市整備部公園緑地課で説明を各々15分程度行いました。参加された方からの質問もあり、茨城県の職員、本市公園緑地課の職員の説明を熱心に聞いていました。ありがとうございました。

令和5年度土砂災害出前講座を行いました。【茨城県・ひたちなか市】

令和5年度の土砂災害出前講座を茨城県土木部河川課砂防担当を招き講座を開催しました。新たな年度になり、土砂災害パトロール員も変わり、災害関係課等の職員も含め、土砂災害について学びました。



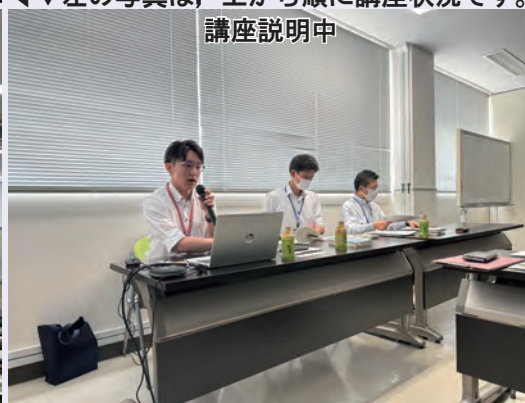
講座状況全体

先月のひたちなか治水だより第27号でもお知らせしましたが、6月は土砂災害防止月間です。先月（6月）は、本市で令和5年度の最初となる「土砂災害警戒情報」が発表され河川課では、パトロールを実施しました。発表された場合は、市町村から発する避難指示などの情報に留意し、少しでも安全な場所へ速やかな避難を心がけるようお願いします。

◀▼左の写真は、上から順に講座状況です。



講座受講中



講座説明中

詳しくはHPをご覧ください！
↓URL↓
<https://www.pref.ibaraki.jp/doboku/kasen/sabo/demae.html>

問い合わせ先
茨城県土木部河川課水防災・砂防対策室 砂防担当
TEL:029-301-4480 FAX:029-301-4499
メール:kasen7@pref.ibaraki.jp
住所:〒310-8555 水戸市笠原町978番6

茨城県

ひたちなか市建設業協同組合の増設用排水ポンプ設置訓練を行いました。【ひたちなか市】

ひたちなか市建設業協同組合（以下、組合）と増設ポンプ設置訓練を令和5年7月12日（水）に行いました。出水期に入り、これからの季節大雨や台風が多くなります。そのために河川の増水、内水の対策として河川課では増設ポンプにより災害対応を行います。その設置作業として組合と協力体制を取り災害に対応できるように設置する訓練を行い、各ポンプ設置箇所の説明を組合の担当者と河川課担当職員が行い指導しました。



概要説明状況



増設ポンプ積込状況



増設ポンプ設置状況

高場雨水9号幹線管きょ布設工事の試掘調査を行いました。【ひたちなか市】

高場雨水9号幹線管きょ布設工事を鈴縫・横建特定建設工事共同企業体が施工している工事の中で、推進工事の雨水管きょ布設ライン上に高場十字路があります。この十字路は市内の市道の中でも交通量がとても多い主要交差点であり、交差点内の地下には埋設管が輻輳している箇所でもあり、今回の工事の中で最大のポイントとなるところです。そのため、日中の調査を行うと交通渋滞を伴うことから、令和5年6月20日（火）と21日（水）の夜間に高場十字路内の埋設管調査を行いました。今回の調査結果は、資料調査の中で把握していたとおりの位置に埋設管を確認できました。この結果から、計画とおり管きょ布設を行っていきます。今回の夜間の調査で、近隣の方々には大変ご迷惑をおかけしました。今後も安全に十分気を付けて工事を行っていきます。ご協力ありがとうございました。

【位置図】



▶右の写真は、夜間埋設管の調査状況です。左上の写真から右回りで、調査状況全体写真→検尺確認状況→埋設管調査の管きょを確認した時のボーリングロッドの先端状況→ボーリング掘削中。

無名橋（新宮田橋）の上部工事が完了しました。【ひたちなか市】



令和4年度の秋から始まった無名橋（新宮田橋）上部工事が完了し、令和5年7月6日（木）に完了検査を受けました。①検査概要説明→②出来形検査→③計画高検査→④設置状況検査→⑤出来映え検査→⑥書類検査→⑦講評の順に設計どおり施工されているか検査を受検し、無事合格しました。今後は、上部工の取付工事を発注し、橋梁工事の完成を目指していきます。橋梁名も「新宮田橋」となりました。

ひたちなか市建設部河川課
那珂川緊急治水対策推進室
〒312-8501

ひたちなか市東石川2丁目10番1号
TEL 029-273-0111（内線6418）

「ひたちなか治水だより」は不定期更新で
ひたちなか市の治水についてお知らせします。

ひたちなか市河川課のホームページでも
治水に関する情報を公開しています。
アクセスはこちら→

